

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

佐賀県

行事名称	文化財防火訓練
実施機関・日時	令和6年1月28日(日) 9:00~9:58
実施場所	小城町 天山神社(岩蔵)
主催者	小城市・小城市消防団・小城消防署

■実施内容

訓練の想定

天山神社北側で枯草の焼却中、突然の突風と乾燥注意報発令中の気候が重なり出火、火勢は天山神社全体及び付近の民家、岩蔵寺までおよぶ恐れがある。

訓練の内容

第1部、第2部、第3部、第4部の中継送水、放水訓練を実施し、併せて無線交信要領の習得、指導者の指揮力の涵養を図る。

参加者及び役割分担

小城市消防団小城分団(約80名): 中継送水、放水訓練

小城消防署(2名): 訓練指導・講評

小城市(1名): 現場立会(総括)

特に工夫した点

積載車計6台が、5台および1台と、二手に分かれて待機し出動命令後、天山神社東側の水利から小型動力ポンプ5台で中継送水し、天山神社内の水利から小型動力ポンプ1台を用いて、天山神社内で放水した。

問題点・課題

ホースを結合した際に差し込み確認をしていなかったため確認するよう注意する。また、ヘルメットや手袋等の安全保護具の付け忘れが目立ったため、自身の身を守ることも意識する。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

訓練風景

